



ごあいさつ

七尾ロータリークラブ会長 勝山 一
(第 64 代会長)

この度、歴史と伝統ある七尾ロータリークラブ第 64 代会長に就任するに当たり、その責任の重さを痛感いたしている次第です。会員の皆様方のご支援とご協力を賜り、七尾ロータリークラブの発展のため努力してまいりますので、宜しくお願い申し上げます。

2018～2019 年度 R I 会長バリー・ラシン氏は、前向きな変化を生み出し、私たちが今直面する課題に勇気と希望、そして創造性を持って正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会そして組織全体から引き出すための「インスピレーションになろう」をテーマに掲げられました。そして、若林ガバナーは「ロータリーを知ろう、知ってもらおう」を地区活動方針に掲げられ、公共イメージの向上を強調されました。

本年度、七尾ロータリークラブでは、このテーマの下、先輩諸兄の良き伝統を継承すべく、改めて若手会員を中心にロータリーについてより理解し、より学び、ロータリーの心を繋げると共に、会員の友情の輪をより広げていきます。

また、少しでも地域のインスピレーションになるべく活動していきます。

さらに、従来からの課題である、会員増強を重要課題と考え、会員一丸となり取り組んでいきます。

最後に、ロータリーソングにもあるように「手に手 輪に輪」の精神で楽しく未来ある輪が大きく回る一年となるよう努力する所存です。

どうぞ、宜しくお願い申し上げます。